

夏のにぎわい — 隅田川 —

NATSUNO NIGIWAI SUMIDAGAWA

隅田川の川辺には、川を愛し、川とともに生きてきた江戸人の暮らしがあり、隅田川を舞台にした物語も数多く生まれています。江戸の情緒を偲ばせる日本舞踊をはじめ、庶民に広く親しまれた端唄、お囃子の体験演奏や剣伎のパフォーマンスなども交えたコンビレーション。涼やかな夏の風情をお楽しみいただけます。

日本舞踊 俚奏楽

「角田の風情」

文明・文化は川の流域に栄えてきました。隅田川流域もまた、文化・芸能の故郷です。端唄、お囃子、日本舞踊による本公演のオリジナル作品をお届けします。

日本舞踊 端唄二題

「川風」「縁かいな」

日本舞踊は、舞楽、能楽、様々な民族芸能のエッセンスが洗練された形で含まれた、踊りの舞台芸術です。艶やかな情感あふれる舞踊をご覧ください。

邦楽 囃子

「水」

お囃子は能楽や歌舞伎、日本舞踊などの伴奏や演出として、四拍子(笛、小鼓、大鼓、太鼓)で演奏されます。さまざまな水の流れを音で表現します。

端唄

「江戸を唄う」

端唄は、江戸時代以前から人々が唄い、江戸の住人達が三味線の音にのせて作った音楽です。夏の川辺で夕涼みを楽しむ様子をお楽しみください。

剣伎

「遠雷」

剣伎は、形式美と芝居、武術を融合した表現芸術です。雷天の下、二人の侍が真剣に向かい合い斬り合う様子をお送りします。



エグゼクティブプロデューサー
織田 紘二

国立劇場にて45年間、伝統芸能の制作、脚本、演出に携わる。日本芸術文化振興会顧問。



振付
橘 芳慧

1964年より橘芳慧の会を主催。日本舞踊を基盤に振付、育成、出演、所作指導などを行なう。



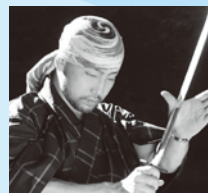
作曲・監修
本條 秀太郎

1971年に本條流を創流。新作端唄も多数作曲し、古典の枠に留まらず国内外の公演を行なう。



囃子作調・監修
藤舎 呂英

六世家元 藤舎呂船に師事。鼓のソロ演奏やジャンルを越えた様々な楽器と演奏活動を行なう。



剣伎監修
島口 哲朗

1998年剣伎衆かむみを創設、主宰。日本文化・芸術としてのSAMURAIを世界に発信している。

2017 6.5(月) → 7.26(水)

18:30 開演 (17:30 開場)

| 上演日 | 月 | 火 | 水 | 月 | 火 | 水 |
|-----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 6月 | 5日 | 6日 | 7日 | 19日 | 20日 | |
| 7月 | 3日 | 4日 | 5日 | 24日 | 25日 | 26日 |

全席自由席：¥4,000(税込) [U-25 価格：¥2,000(税込)]

※ U-25 価格は観劇時25歳以下対象。入場時に身分証明書の提示が必要となります。身分証明書をお忘れの場合、会場にて差額をお支払いいただきます。

| | |
|--|------------------------|
| チケットのお取り扱い | 2017.5.1(月) 10:00 発売開始 |
| ●カンフェティ WEB: https://www.confetti-web.com/g6hana-6/ 電話: 0120-240-540 (受付時間: 平日 10:00~18:00) | |
| ●KANZE.net WEB: http://www.kanze.net/ ※ 電話での販売受付は行っていません。 | |

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

東京都中央区銀座6丁目10-1 GINZA SIX 地下3階



お問い合わせ：銀座花鏡 (株式会社マッシュ)
電話 03-6450-1238 (平日10:00~17:00) www.g6hana.jp

銀座花鏡

検索